

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	64,282	82,917		76,011	129	▲ 2,188	73,952	9,670
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	631	531	531		40	571	▲ 60
	一般財源	63,651	82,386		75,480	129	▲ 2,228	73,381

事業概要	地域の活動の拠点である7公民館の職員の人件費及び維持管理にかかる経費、地域住民により構成され、公民館運営に関する審議を行う公民館運営審議会の委員報酬を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	地域住民の生涯学習及びコミュニティの拠点である公民館の充実を図る。		
現状と背景	本市の公民館は昭和46年～55年に建築されており老朽化が進んでいる。防衛リニューアル事業(防音または一般)等において順次改修を予定しているが、診断・調査・設計・工事と、実際に事業を行うには年数がかかり、その間避難所としての安全性が確保されないため最低限の修繕を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館事業振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,589	1,580		1,580			1,580	▲ 9
財源内訳	国							
	県	450		450			450	
	市債							
	その他	450		450			450	
一般財源	689	1,580		680			680	▲ 9

事業概要	各地区住民のニーズに即した公民館講座を開催し、あわせてその活動や作品の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図ることを目的とし、公民館職員の人件費や各種公民館講座の開催などに要する経費及び職員の研修等にかかる経費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区住民のニーズに即した公民館講座を開催し、あわせてその活動や作品の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図る。		
現状と背景	公民館活動は非常に活発に行われており、平成24年度の自主講座開催回数及び参加人数はそれぞれ約1万2千回、13万人を超え、各地区で特色が現れている。公民館講座をきっかけとして自主サークルへと発展している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	地区公民館総合文化祭補助金
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	560	560		560			560	
財 源 内 訳	国							
	県	280		280			280	
	市債							
	その他	280		280			280	
	一般財源		560					

事業概要	各地区ごとに地域の特色を生かした公民館まつりを実施し、子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を発表・展示し、地域住民の交流を図ることを目的とする7地区の公民館まつりに対する補助金。	今年度 見直し 事項	
事業目的	各地区ごとに地域の特色を生かした公民館まつりを実施し、子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を発表・展示し、地域住民の交流を図る。		
現状と背景	公民館まつりは、地域住民が子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を観覧できる秋の最大のイベントであり、春の市民運動会と同様にたくさんの来場者でにぎわっている。作品の出展数は1000点前後あり、また各地区でもてなしの工夫をして公民館まつりを実施しているが、まつりにかかる経費は主に市の助成金で賄っているのが現状である。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館耐震診断事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,786	2,020		2,020			2,020	234
財源内訳	国	1,602	1,817	1,817			1,817	215
	県			135			135	135
	市債							
	その他							
	一般財源	184	203	68	68		68	▲ 116

事業概要	市内7地区にある公民館の耐震診断調査を年次的に実施する。平成26年度は渡公民館を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	公民館は地域住民が利用するだけでなく災害時の避難所にもなっている。そのため耐震診断を実施し安全面の強化を図る。		
現状と背景	近年日本各地で頻繁に地震が起こっており、平成12年には鳥取県西部地震、平成23年には東日本大震災が起こり、大きな被害を受けた。本市の各地区の公民館は、7館とも昭和57年以前に建築されたものであり、建築年数や災害時の避難・現状を考慮して年次的に耐震診断を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館施設整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,154	1,442		1,177			1,177	23
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,154	1,442		1,177		1,177	23

事業概要	老朽化が進んでいる市内の7公民館施設整備・修繕工事を実施する。	今年度見直し事項	小規模の修繕は公民館管理費、大規模で早急を要しない修繕は改修等工事で、それ以外の修繕工事について優先順位(危険度等)をつけて実施するよう、修繕内容について把握に努めた。
事業目的	老朽化が進んでいる市内の公民館施設および備品等の整備・修繕工事を実施する。		
現状と背景	本市の公民館は昭和46年～55年に建築され建物および同時期に設置した備品等の老朽化が進んでいる。建物については防衛・国交省等の補助(交付金)により順次改修工事等が予定しているが、危険等、改修工事に間に合わない緊急性があるものについては修繕工事等を実施する。また地域の方の利用に支障のないよう、備品等の入替・適正な管理を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館活動研究会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	70	70		70			70	
財 源 内 訳	国							
	県	35		35			35	
	市債							
	その他	35		35			35	
	一般財源		70					

事業概要	各種研修・公民館活動・公民館講座等で習得した活動等の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図ることを目的とした公民館活動研究会の補助金。	今年度 見直し 事項	
事業目的	各種研修・公民館活動・公民館講座等で習得した活動等の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図る。		
現状と背景	公民館活動の発表の場として平成26年度で36回目を迎える公民館活動研究集会。市民のさらなる生涯学習の振興を図るために引き続き発表の機会等、提供を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館パソコン更新事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		499			340		340	340
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		499			340		340

事業概要	市内公民館にあるパソコンを更新し、セキュリティの確保と職員の事務作業向上を図る。	今年度 見直し 事項	
事業目的	WindowsXPのサポート期間終了に伴い、公民館にあるパソコンのセキュリティを確保する必要がある。また、老朽化により正常に作動しないパソコンが多いため更新を行う。(各館2台ずつ更新)		
現状と背景	公民館運営事務にかかり、パソコンでの事務処理は欠かせないものとなっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館コピー機更新事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		357						
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		357					

事業概要	現在他団体からコピー機を借用している市内3公民館(上道・余子・中浜)について、市の備品としてコピー機を設置・入れ替えをする。	今年度見直し事項	
事業目的	市の備品としてコピー機を設置することで、借用元の他団体の負担を軽減させる。		
現状と背景	地区社会福祉協議会等にリース料を負担してもらい、各公民館に設置をしているケースもある。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	誠道地区学習等供用施設整備事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		4,030		4,030			4,030	4,030
財 源 内 訳	国	973		1,228			1,228	1,228
	県			1,014			1,014	1,014
	市債							
	その他							
	一般財源		3,057		1,788			1,788

事業概要	老朽化した誠道公民館を、防衛施設周辺まちづくり計画事業補助金を活用し、リニューアル工事を実施する。	今年度 見直し 事項	
事業目的			
現状と背景		その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	上道地区学習等供用施設改修等事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		6,360		6,360			6,360	6,360
財 源 内 訳	国	1,225		1,225			1,225	1,225
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		5,135		5,135			5,135

事業概要	旧耐震による老朽化した上道地区学習等供用施設(上道公民館)を地域住民や利用者の要望に即した改修等工を行い、利用者の安全確保、施設利用の促進・コミュニティ活動の活性化、等施設の再生を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	地域の活動拠点である公民館は地域住民が利用するだけでなく、災害時の第1避難所となっている。施設利用の促進・コミュニティ活動活性化のため、地域住民や利用者の要望に即した改修工事および、安全確保のための耐震補強工事を行い、施設の再生を図る。		
現状と背景	旧耐震で建築、また災害時の第1避難所となっている上道地区学習等供用施設は、(上道公民館)航空自衛隊美保基地に隣接していることから、常に航空機事故への危機感を持っている。(地域住民が、安全・安心して利用できるよう耐震補強・改修工事を行う必要がある。)	その他	